

基本課題6 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大(課題11~13)

課題11 市の政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
22	審議会等への女性の参画促進	女性委員の登用率向上のための指導	行政課	<p>【計画変更あり】 【実施時期】1月 【内容】「審議会等の設置、運営等に関する指針」に基づき、その適正な運用について継続的に指導、助言、周知を図る。また、特に女性委員の登用については、推薦を依頼する団体自体に女性が少ない場合には、別の団体へ変更する等の検討及び更新のあった委員の状況を確認した上で、各審議会ごとに個別の指導も含め、登用目標率30パーセント達成に向けた取組みについて重点的に指導する。</p> <p>【工夫すること】 従来5月に文書通知していたが、選考時期前(2月)に通知する。更新後の委員の状況も確認し、各審議会ごとの個別指導を行う。</p> <p>【目標値】 H24.4月に女性比25.0%以上(H23.4現在23.9%)</p>	<p>【実施時期】2月 【内容】「審議会等の設置、運営等に関する指針」に基づき、その適正な運用について継続的に指導、助言、周知を全課に文書等により図った。また、周知時期は選考時期前の2月に行い、女性委員登用目標率30パーセント達成に向けた取組みについて周知依頼した。</p>	<p>【評価理由】 平成24年3月1日において、女性比25%以上を達成できた 【課題等】 最終目標である平成26年度までに、女性登用率30%以上に向けて個別依頼等の指導を行う。</p>	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
22	審議会等への女性の参画促進	女性委員の選任状況の公表、周知	行政課	各審議会等の女性委員の選任状況について、所属長宛てに周知を図る。あわせて、ホームページで公表する。 【工夫すること】HPへの公表について更新時期を定める。所属長等への周知については、共有フォルダで随時更新する。 【目標値】四半期ごとに公表する。(従来は年1～2回程度更新)	【内容】三条市ホームページにより各審議会等の女性委員の選任状況について周知を行った。また、目標である四半期ごとの公表ができなかった。	【評価理由】四半期ごとの公表ができるよう日程を定め各課等に審議会委員の女性選任状況の確認を行い、公表及び周知を行いたい。	B			B
23	小中学校の学校運営への女性教職員の参画促進	女性職員の学校運営への参画促進	学校教育課	各校の現状を把握し、実態に合わせて女性職員の学校運営への参画を促す指導・助言を行う。 【目標値】市内の全小中学校(33か校)で指導を行う。	学校訪問時に指導主事が、女性職員の参画を含めた適材適所の校務分掌による学校運営を行うように指導・助言した。		A			A

課題12 事業所及び各種団体の方針決定過程への女性の参画の促進

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	A	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
24	事業所の方針決定過程への参画促進に向けた働きかけ	女性の参画促進のための啓発	商工課	(財)21世紀職業財団のホームページにリンクし、情報提供する。	(財)21世紀職業財団のホームページにリンクし、情報提供を行っている。 また、9月30日発行の『きょうさいだより』に(財)新潟県女性財団とそのセミナーについての情報を掲載し、勤労者福祉共済加入事業所会員に配布し(380事業所・2,838名)啓発した。	【評価理由】 計画した内容以外のことも実施できた	A			A
25	各種団体等の方針決定過程への女性の参画促進に向けた働きかけ	女性の参画促進に向けた啓発活動	市民窓口課	自治会やPTAなどで出前講座の申込があった団体へ出向き、啓発を行う。 【工夫すること】 出前講座の開催前に、男女共同参画の啓発を行う 【目標値】 出前講座4回以上開催	実施数:8団体 参加者数:男性28名 女性 68名 計 96人	【評価理由】 目標値を上回る事ができた。  【課題等】 男性の参加促進を検討していきたい。	A			A

課題13 女性の参画促進に向けた人材育成

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H23年度の審議会における意見・評価	
26	女性の能力を高める学習機会の提供	女性のためのステップアップ講座	市民窓口課	<p>女性のためのステップアップ講座を開催。</p> <p>【日時】10月7日、14日、21日</p> <p>【内容】①笑顔のセルフ・コーチング 講師：土田陽子さん ②笑顔になる香りと過ごそう 講師：安達佐知子さん ③ココロとカラダをセルフメンテナンス 講師：水科江利子さん</p> <p>【目標値】 「今後の生活に役立てる知識を得ることができた」人の割合が参加者の80%以上</p>	<p>計画通り実施</p> <p>実施日：①10月7日 笑顔のセルフ・コーチング 講師：土田陽子さん 参加：28人 ②笑顔になる香りと過ごそう 講師：安達佐知子さん 参加：27人 ③ココロとカラダをセルフメンテナンス 講師：水科江利子さん 参加：25人 延べ参加：80名</p>	<p>【評価理由】ほぼ100%の方が、知識を得ることができたため。</p> <p>【課題等】ひき続き、女性が元気になる、社会へ参画できるよう講座を検討していきたい。</p>	A		若年層への周知をより図っていただきたい。	A